第3章 将来推計

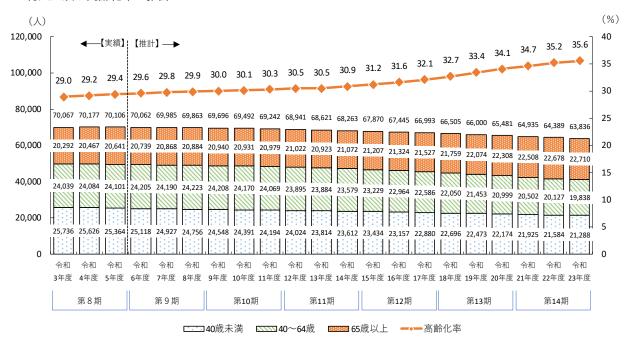
1 人口推計

(1)総人口及び年齢区分別人口

本市の住民基本台帳人口を基にコーホート変化率法にて推計すると、総人口は減少傾向となり、 計画最終年度の令和8年度は69,863人、令和22年度には64,389人になると推計されます。

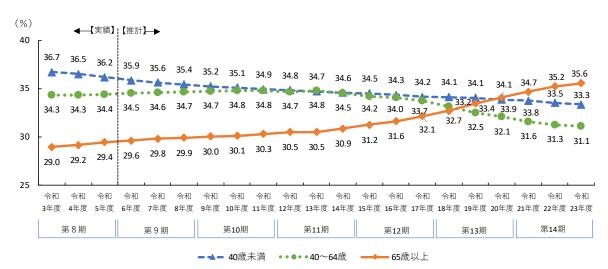
年齢区分ごとにみると、40歳未満人口は減少傾向が続き、40歳から64歳人口(第2号被保険者)は令和6年度まで増加した後、減少に転じると推計されます。65歳以上の高齢者(第1号被保険者)は今後も増加傾向が続くと推計され、団塊ジュニア世代が高齢者となる令和22年度には高齢化率も35.2%まで上昇するものと見込まれます。

■総人口及び高齢化率の推計



出典:住民基本台帳人口を基にコーホート変化率法にて推計(各年10月1日現在)

■年齢区分別人口割合の推計

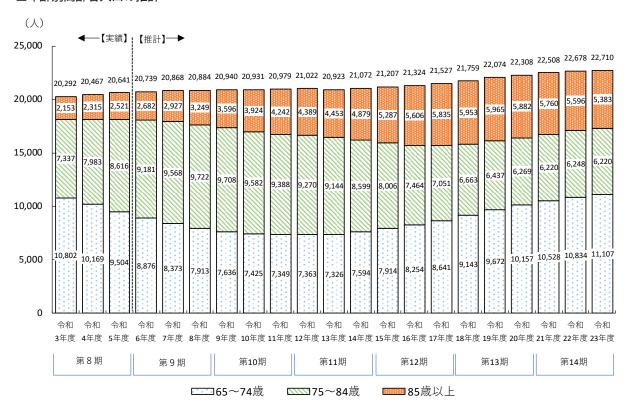


出典:住民基本台帳人口を基にコーホート変化率法にて推計(各年10月1日現在)

(2) 高齢者人口

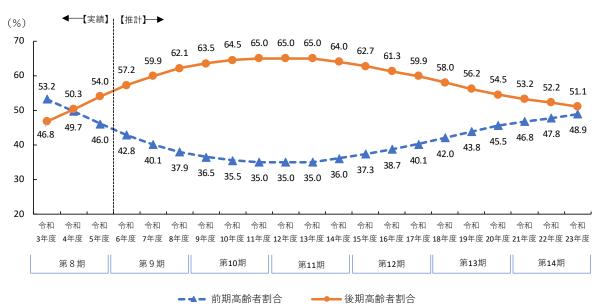
高齢者人口の年齢区分ごとの推計結果をみると、65歳から74歳の前期高齢者数は令和13年度まで減少した後、増加傾向に転じると推計されます。75歳から84歳人口は令和8年度まで増加した後、減少に転じると見込まれます。85歳以上人口は今後も増加し続け、令和19年度をピークに減少に転じると推計されます。

■年齢別高齢者人口の推計



出典:住民基本台帳人口を基にコーホート変化率法にて推計(各年10月1日現在)

■前期・後期高齢者割合の推計



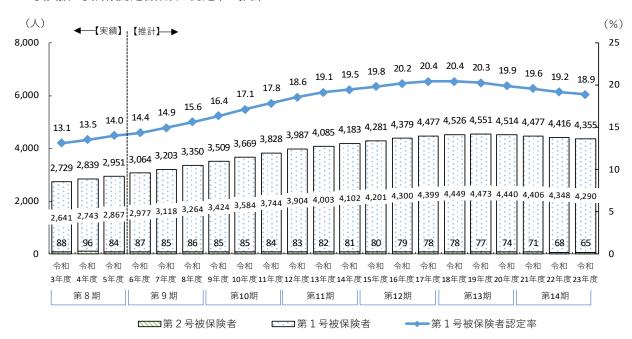
出典:住民基本台帳人口を基にコーホート変化率法にて推計(各年10月1日現在)

2 要支援・要介護認定者数の推計

要支援・要介護認定者数の推計結果をみると、高齢者人口が微増傾向の中、後期高齢者数の増加に伴い認定率が上昇し、令和8年度には3,350人まで増加、第1号被保険者における認定率も15.6%まで上昇すると推計されます。今後も認定者数は令和19年度まで、認定率は令和17年度まで増加傾向が続くと見込まれ、以降は減少傾向に転じると推計されます。

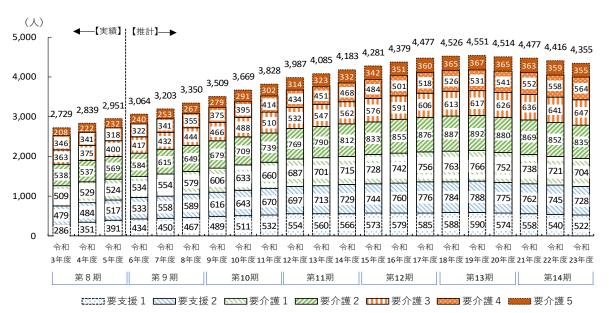
要介護度別にみると、令和19年度まではどの要介護度も一定割合で増加していますが、減少傾向に転じる令和20年度以降も、要介護3以上の認定者数は増加傾向が続くと推計されます。

■要支援・要介護認定者数及び認定率の推計



出典:地域包括ケア「見える化」システムにて推計(各年9月末現在)

■要介護度別認定者数の推計

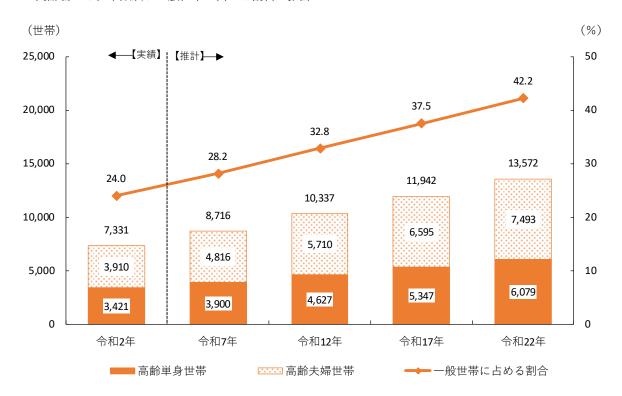


出典:地域包括ケア「見える化」システムにて推計(各年9月末現在)

3 高齢者世帯の推計

高齢者のみ世帯(高齢単身世帯・高齢夫婦世帯)の世帯数について、国勢調査を基に推計すると、高齢単身世帯、高齢夫婦世帯ともに増加し続け、団塊ジュニア世代が高齢者となる令和22年には高齢単身世帯が6,079世帯、高齢夫婦世帯が7,493世帯、合わせて13,572世帯となり、一般世帯に占める割合は4割を超えると推計されます。

■高齢者のみ世帯数及び一般世帯に占める割合の推計

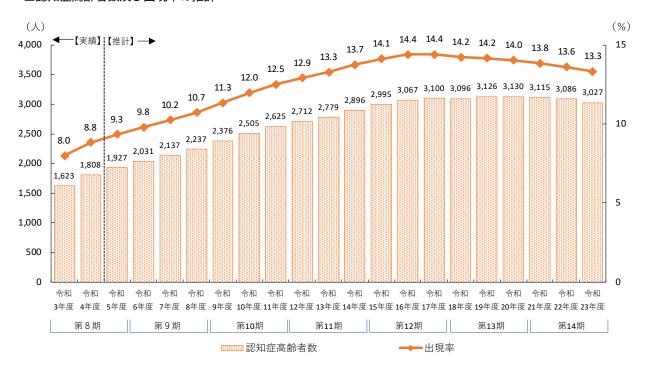


出典:国勢調査を基に推計(各年10月1日現在)

4 認知症高齢者数の推計

認知症高齢者数について、認知症高齢者自立度 II a以上の性別・年齢別出現率を将来の高齢者人口推計値に乗じて算出したところ、後期高齢者の割合が上昇することに伴い、認知症高齢者数は令和20年度まで増加していくことが見込まれ、令和8年度で2,237人、令和22年度で3,086人と推計されます。

■認知症高齢者数及び出現率の推計



出典:認知症高齢者の性別・年齢別出現率の実績から将来の出現率を設定し、将来人口を乗じて算出 (各年10月末日現在)

5 日常生活圏域ごとの推計

日常生活圏域ごとの人口及び要介護認定者数について、令和5年度実績における各圏域の市全体に対する割合により按分して推計すると、以下のとおり推計されます。

■圏域別人口及び要介護認定者数の推計

圏域	年度	実績値	第9期計画推計値		中長期的推計値			
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 12年度	令和 17年度	令和 22年度
西部地区	人口 (A)	19,726	19, 714	19,692	19,658	19, 398	18,850	18, 117
	高齢者人口(B)	5, 395	5, 421	5, 454	5, 459	5, 495	5,627	5, 927
	高齢化率(A÷B)	27. 3%	27.5%	27. 7%	27.8%	28.3%	29.9%	32.7%
	事業対象者数	2	2	2	2	2	2	3
	要介護(要支援)認定者数	760	789	825	863	1,027	1, 153	1, 137
	要支援1・2	238	253	264	277	328	357	337
	要介護1~5	522	536	561	586	699	796	800
北部地区	人口 (A)	21,578	21,564	21,541	21,503	21, 219	20,620	19,819
	高齢者人口(B)	6,331	6,360	6,401	6, 405	6, 448	6,602	6,956
	高齢化率(A÷B)	29.3%	29.5%	29. 7%	29.8%	30.4%	32.0%	35.1%
	事業対象者数	16	17	18	19	20	19	17
	要介護(要支援)認定者数	856	888	929	972	1, 156	1, 299	1,280
	要支援1・2	274	291	304	318	377	411	388
	要介護1~5	582	597	625	654	779	888	892
東部地区	人口 (A)	18,075	18,064	18,044	18, 012	17, 775	17, 272	16,601
	高齢者人口(B)	5, 381	5, 407	5,440	5, 444	5, 480	5,612	5, 912
	高齢化率(A÷B)	29.8%	29.9%	30.1%	30.2%	30.8%	32.5%	35.6%
	事業対象者数	8	8	9	10	10	9	8
	要介護(要支援)認定者数	730	758	793	829	986	1, 107	1,092
	要支援1・2	225	240	250	262	310	337	318
	要介護1~5	505	518	543	567	676	770	774
南部地区	人口 (A)	10,727	10,720	10,708	10,690	10, 549	10, 251	9,852
	高齢者人口(B)	3,534	3, 551	3, 573	3, 576	3, 599	3,686	3, 883
	高齢化率(A÷B)	32.9%	33. 1%	33. 4%	33.5%	34. 1%	36.0%	39.4%
	事業対象者数	8	8	9	9	10	9	8
	要介護(要支援)認定者数	498	518	541	566	674	755	744
	要支援1・2	163	174	181	190	225	244	231
	要介護1~5	335	344	360	376	449	511	513
住	事業対象者数	1	1	1	1	1	1	1
所地特例者	要介護(要支援)認定者数	107	111	115	120	144	163	163
	要支援1・2	8	9	9	9	11	12	11
	要介護1~5	99	102	106	111	133	151	152

[※]令和5年度は、10月1日現在実績(※要介護(支援)認定者数は、9月末現在実績)

[※]令和6年度以降は、各年度10月1日現在推計(※要介護(支援)認定者数は、9月末現在推計)